

一般社団法人

未来医学研究会 NEWS LETTER

第3号

発行者：一般社団法人 未来医学研究会

発行日：平成 22 年 12 月 27 日

未来医学研究会

WEB サイト開設しました！

<http://www.twmu.ac.jp/ABMES/SFM/> ～ GO!

会員の皆様へ

初秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。いつも本会の活動にご助力いただき、誠にありがとうございます。

さて、本会機関誌「未来医学」No.25ですが、装いも新たに皆様のお手元に届ける事が出来ました。日本光電荻野会長・日本メドトロニック大西副社長との鼎談を始め、アトムメディカル大和田様による特別寄稿、第33回大会の特集、TWInsにおける推進中プロジェクトの現状など、興味深い内容となっております。どうぞ職場におかれましては沢山の方にご回覧いただき、読後の感想や誌面へのご提案など、事務局までどしどしご意見をお寄せ下さい。

9月25日にはBMC第41期生も修了式を迎え、新たな会員を向かえる事が出来、力強い限りです。未来の医療に関してフレッシュな感覚で、本会の活動に積極的に参加し、盛り立てていただきたいと思います。

来年4月23日(土)には第34回未来医学大会が開催されます。どうぞ万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

本会の活動につきまして、会員の皆様からの活発なご参加とご提案を心よりお待ちしております。

会長 岡野 光夫

シリーズ

未来医学への提案

「初めての訪中」

第3期修了生

株式会社エムシー

代表取締役社長 森 清一

今年の7月20日から26日まで、日本中国文化交流協会(辻井喬会長)の企画にて、「2010年日本経済界訪、北京・敦煌・西安・上海と訪問して来ました。

北京では、中国の受け入れ側の方々を釣魚台に訪問・会見し、翌朝に敦煌に向かい、敦煌ではシルクロードの窓口だった玉門関や莫高窟などの文化遺跡を、歴史研究所の日本に留学経験があり、日本語が流暢な職員の方々に説明を受け、中国歴史の奥深さ、中央アジア西域交流の拠点として発展した仏教文化遺跡から、とにかく中国の大きさを実感したものでした。

敦煌には2日間滞在した中国」としてが、個人的にはせめて1週間位はあちらこちらとシルクロードのオアシスとして栄えた歴史遺跡をじっくりと見学したい気持ちを残して次の西安へ。

敦煌から西安への機中から黄河上流の山並みを見下ろし、約2時間で西安空港に到着。受け入れ側の方々の出迎えを受け、そのまま唐朝時代の皇帝の合葬墓の乾陵見学(未発掘)。西安(長安)は、紀元前11世紀頃から「西周」「秦」「西漢」「隋」「唐」等、13の王朝の都として栄えて、市の人口は750万人、大きな都市である。

西安には「秦始皇帝兵馬俑博物館」、1974年に発見された想像を絶する遺跡を、博物館責任者の方々の案内で、説明を受けながら見学した。2日間西安での主だった遺跡を見学し、最終地の上海へ。

上海では、近代化された上海の街並みと万博会場へ、万博会場では日本館・日本産業館・中国館の中を3~4時間で素通りする様に見学。最終日の7月26日午前中に、環球金融中心にある(森ビル・上海ヒルズの最上階100階の展望台から上海市街を一望したが、高層ビルのラッシュで、その勢いは驚嘆するものがあった。



敦煌の莫高窟

ざっとただ中国の歴史観光地の足跡を記したが、行く先々で中国各市の受け入れ側の方々との交流会も各々に行われたものであるが、私にとっては初めての中国訪問という事もあったが、今まで持っていた予備知識を遥かに超えた中国各地の発展ぶりには驚いた。

当然であるが、中国の歴史の大きさの一部を体験した事により、今までの認識を改めて、体験から得られた認識を更に発展させる方法を、今後どうしたら良いか。

例えば、「(社)未来医学研究会という舞台を更に拡げて、中国の、アジアの人達との連携が出来ないものか」「今後の日本の未来の為に、未来医学研究会が果たせる役割があるのではないか!」と思いながら、ここ1~2ヶ月の日中間の荒波が静かなさざ波に見える時代に、未来医学研究会が大きなパイプの1つに育つのではと期待するものだ。

尚、今回の日本経済界訪中団 団長は日本経済新聞社 代表取締役会長 杉田亮毅氏で、総勢8人の構成でした。

森様 ありがとうございました!
次回は第21期修了生の
株式会社エスアールエル取締役
平林庸司様 にご登場いただきます。



未来医学研究会に望むもの

第21期修了生 武田 朴
(日本光電工業株式会社)

私は副題の通り、21年前に21期に修了しました。「未来医学会に望むもの」という題にふさわしいかどうか分かりませんが、21期生の継続的なお付き合いについてのご紹介と第34回未来医学会大会大会長としての皆様へのお願いの二つを書かせて頂きたいと思います。また、「望むもの」ではなくて、会員の皆様が未来医学研究会に対して何ができるか、という話になるかと思います。短い紙面で二つの話題を書かせて頂いたので、かなり読みづらい文になるかも知れませんが、お付き合い下さい。

最初は、せっかく同じカリキュラムの飯を食った仲なので、ずっと仲良くする工夫をしましょうよという話です。

他の期にもあるかと思いますが、21期は「雫の会」と「式根島の会」を修了生仲間の（といっても大変失礼なのですが）岩島さんと螺良さんのご厚意で続けていて、この数年は私が幹事を務めさせて頂いています。また、この会には元BMC事務局の松田さんと堀内さんの他、山田（則子）先生も参加されています。



雫の会とは銘酒「雫」、この頃は市販されているようですが、以前は会員のみに購入することができたおいしいお酒で、これを1ダースほど螺良さんが仕入れて、皆さんで飲むという会で、場所は岩島さんが持ち込み可能なお店を見つけて、そこで行っていました。

蔵出しの時期があるので2月の末から3月のはじ

めがもっとも適しているそうです。なかなか2月の末から3月のはじめは皆さん多忙なので、実際には4月に開催されることが多くなりました。終わった後はカラオケで一騒ぎして帰るのが例年の行事となっています。

今年は私の都合で2月の末に開催しようと考えています。また、幹事を私が務めるようになってから、大隈タワー16階のレストラン西北の風で行うことが多くなりました。以前は1ダースでは足りずにいたのですが、このところ1ダースが多すぎるようになってきたのは、仕方のないことのように思います。

メールで連絡のつく方にはご案内を差し上げています。もし、21期生もしくはその知り合いで参加ご希望の方がおられればご一報下されば、ご案内させて頂きます。

式根島の会は岩島さんのご姉妹がお持ちの別荘が式根島にあり、そこで金・土・日の三日程度を過ごす会です。



式根島のきれいな海での海水浴、天然温泉につかり、以前は岸壁でタカベが沢山釣れたので、それをおかずに晩ご飯、島で唯一のカラオケスナックを占領してのカラオケ大会、一面の星空を仰いでの懐かしの歌大会などなど、時には船を借りて魚釣り、50cmを超えるような鯛を釣り上げて皆さんで食べた・・・日頃のストレスを発散させる楽しい会が続いています。

今年は別荘がシロアリで大被害を受けていたので、来年の開催は大変危ぶまれています。幹事としては何とか、継続できるように考えています。

いずれの会も私が幹事を引き受けたのはこの5、6年のことで、それまでに幹事をいろいろな方が続けた

おかげで、ここまで会が続いてきたと思います。誰かがまとめ役をやらないと、人と人とのつながりは継続しないので、微力、且つ、いい加減な幹事ですが、続けていこうと思います。また、未来医学会で趣味の会など作ってみるのも良いのではと思います。

**第34回未来医学研究会
大会の大会長を、**今年の初夏岡野先生からのご依頼を受け、引き受けさせていただきました。

岡野先生の主催する、「再生医療産業化に向けたシステムインテグレーションー臓器ファクトリーの創生ー」が内閣府 科学技術政策・イノベーション担当の最先端研究開発支援プログラム(First プログラム)の 30 テーマの一つに選定されてからほぼ一年が経過しました。

このテーマは、先端生命研と関係のある企業が岡野先生のご指導の下、清水先生をリードとしてまとめた提案が総合科学技術会議に認められて選定されたプロジェクトです。スタートから 4 月で 1 年しかたない状況なので、どこまで実績が出ているか予測しにくいのですが、先端生命医科学研究所と参加企業の再生医療産業化への意気込みと実現への厳しい道のり

が報告できればと考え、大会テーマを「再生医療産業化に向けて」として開催させて頂きます。再生医療産業化には可視化と自動化が不可欠という考え方に沿ってプログラムを作っています。 未来の医療を支える一つの軸は再生医療であると思います。会員の皆

様のご参加を心からお待ちしています。

最後に、日米間の衛星通信で最初に送られたニュースがケネディ大統領の暗殺事件であったと記憶していますが、そのケネディ大統領はアメリカの市民に向けて、「合衆国が皆さんに何をして差し上げるかではない、合衆国

市民が合衆国に何が貢献できるかが問題である。」としてニューフロンティア政策を推し進めた大統領です。未来医学研究会に何ができるかより、研究会の会員が研究会に何ができるかが問題のように思います。是非、修了生仲間と連絡を取り合うところから、つながりを深めて行かれると良いと思います。連絡を取り合うには未来医学研究会大会にご参加頂くのがもっとも早道だと思います。皆様ふるってのご参加をお願いします。

武田様、ありがとうございました！



会員トピックス

BMC39 期生の 齋藤新二さんと
森野由美子さんがご結婚されました！！

私たちは、BMC39 期生として、楽しく、時にはつらい？1 年を過ごし、そのご縁があって 2010 年 10 月に結婚しました。結婚 2 次会では、同期からの祝福と、お世話になった先生方からのメッセージに感激しました。

BMC は忘れられない思い出です。

BMC39 期生 齋藤新二、由美子(旧姓 森野)



素敵なお二人ですね！末永くお幸せに…



先端医療開発の最前線



第41期BMCに履修生を派遣されていましたが、三菱UFJリース様より、新規事業企画・社内啓発活動として先端医療開発セミナーの申込みがあり、未来医学研究会の企画事業第一弾として、毎月、東京女子医大先端生命医科学研究所メンバーを講師とした活気あるレクチャーとQ&Aを一年間に渡り開催して来ました。

去る9月21日に最終回を迎え、TWIns見学の後、三菱UFJリース様及びグループ企業の(株)日医リース様、エム・キャスト様より事業内容をご説明いただきました。

その後のディスカッション「先端医療開発の課題整理と新しい産学連携法人体制」では活発な議論が展開され、その後の懇親会でも話題は続き、盛況の内に終了いたしました。

開催月	講義概要	講師
H21.11	医工連携・先端医療開発の最前線	岡野光夫 教授
12	情報誘導・先端工学外科の先端研究	村垣善浩 准教授・鈴木孝司 助教
H22.1	世界のバイオマテリアル開発競争	秋山義勝 講師・小林純 助教
2	医薬DDS戦略と先端研究紹介	中山正道 講師
3	日本発細胞シート再生医療と心臓治療	清水達也 准教授・関根秀一 助教
4	食道癌・歯周病の再生治療	大木岳志 助教・岩田隆紀 助教
5	「2030年を占う」	大和雅之 教授
6	肺と神経の再生医療	神崎正人 助教・佐々木 亮 助教
7	ホルモン治療・肝臓の新規遺伝子治療	大橋一夫 准教授
8	世界の先端医療開発体制と日本の試み	江上美芽 客員教授
9	先端医療開発の課題整理と 新しい産学連携法人体制	討論形式 司会：江上美芽

未来医学研究会では、このような外部におけるセミナーを事業の一環として、今後も継続して行います。新規事業企画・社内啓発活動の為、最先端の医療現場における研究開発に興味のある団体・企業の皆様の職場で、或いはTWInsを利用した開講も可能です。

講義内容やお時間・開講場所等、ご相談下さい。



ご連絡お待ち申し上げます！

お問い合わせ先 未来医学研究会事務局 田中栄子

TEL 03-5367-9945 (内線6207)

FAX 03-3359-6046

E-mail mirai@abmes.twmu.ac.jp

第41期BMC未来医学セミナー最終発表会が開催されました！

去る8月26日から28日の3日間に渡り、BMC第41期生による未来医学セミナー最終発表会が開催されました(於：湯河原)。

一年間の成果として全員が充実した発表を行う中、株式会社エスアールエルの小西由紀さんが見事、最優秀賞を受賞されました。



- 最終発表会を終えられてのご感想と受賞の喜びを御願い致します。
- 広い会場とスクリーンに圧倒されましたが、無事に終わりほっとしています。30年後の医療や科学技術を想像しながら独創的なアイデアと実現可能性を示す…。正解はない分、これは思っていた以上に大変でした。こういう方向性でいいのだろうかと何度も悩み、挫けそうになっていました。様々な方からのアドバイスを頂くことで、まとめることができたと思います。とても感謝しています。

また、私は人の印象に残る発表がしたいと思っていました。なので、発表後に多くの人に面白かったよ！と声をかけていただいたことは何よりの勲章です。さらに、それが受賞につながってとても嬉しく思います。

- 一年間のカリキュラムを通じて、新たな発見や今後の仕事に役立つ経験はありましたか？
- 医療に対して広い視野を持てるようになったことです。私は学生時代に化学や分子生物学を学んで、今は臨床検査の会社で働いています。自分の仕事に関する知識には詳しくなるけれども、その知識は断片的で、普段対象としている遺伝子にばかり目が向きがちでした。しかしカリキュラムを受講していくうちに、例えば遺伝子の変化は臓器の働きや、疾患、さらには人そのものに関わっているんだ、ということをよく考えるようになりました。多面的に捉えるようになったんです。また、臨床ということも強く意識するようになりました。おかげで、学会では臨床系の演題を敬遠していたのが、抵抗感がかなり小さくなりました。

- 第34回未来医学研究会大会への抱負を一言！
- 未来医学セミナーでは好きなこと・興味のあることをテーマにしようと思い「鳥」をテーマの中心にしました。未来医学研究会大会でも、優秀な鳥のミトコンドリアを人の疾病治療や予防に役立てられないか、という内容で発表する予定です。弥生記念講堂はさらに大きな会場なので今から緊張しています。でも、自分のアイデアを大勢の人に伝えるという機会はなかなかないので、これからまた少しずつテーマを温めて、当日は自信をもって発表できたらいいなと思います。



第41期BMC修了 おめでとうございます！

9月25日には、29名の受講生が一年間のカリキュラム履修を終え、修了式を迎えました。皆様、おめでとうございます。

新たな会員を迎えるにあたり、第41期運営委員の日本光電株式会社 末澤真樹さんにお話を伺いました。

- ご卒業おめでとうございます。まずはカリキュラムを修了されてのご感想を！
- 一年間、あっという間でした。授業も非常に興味深い内容が多く、試験やレポートでなかなか苦しいときもありましたが、全体を通してとても楽しく過ごしました。今後、30年先の医療現場はどうなっているのか？を考え、そのために、今、やらなければならないことをじっくり考えて行きたいと思います。



- 一年間のカリキュラムを通じて、新たな発見や今後の仕事に役立つ経験はありましたか？

- 弊社では様々な医療計測器を開発しておりますが、各開発者の知識は専門分野に限られ、断片的です。私もその一人でしたが、このカリキュラムを受講し、体内で起こっている様々な生理現象がみるみる一本の線で繋がって行きました。

今後、新規医療機器の開発をするには、このような生理現象全般の知識を深く持っている必要があると考えますので、このカリキュラムは、私たち医療に関連する技術者には必要不可欠なものと思います。

また、未来医学セミナーでは、“医療機器や薬の開発はこうやるんだぞ！”と、教わった気がします。この進め方や考え方は、今後の開発に大いに役立ちます。

- 未来医学研究会の活動を通じて、今後実現したい内容やイベントなどありますか？
- 先生方に企業でのご講演をお願いしたいです。そこで、現在の最先端技術や将来の夢や希望をお話し頂き、若い技術者が未来について考える機会を作り“自分も何かやりたい”と思ってくれば嬉しいと思います。
- 未来医学研究会会員の皆様に一言！
- 皆様、第41期の運営委員を勤めさせていただくこととなりました、末澤 真樹と申します。未来の医療と本研究会発展のため、非力ながら、一生懸命、取り組んで行きたいと思います。今後とも、よろしくお願いします。



41期の皆様、よろしくお願いいたします！

活 動 報 告

平成22年8月、BMC41 期の未来医学セミナー最終発表会が開催されました。9月には修了式が開催され、29名の新たな会員をお迎えすることが出来ました。

同じく9月、月例連続セミナー「先端医療開発の最前線」の最終回が TWIns において開催されました。詳細は特集記事をご参照下さい。

10月、BMC 第42期の開講式が行われました。本年度は43名の受講生が一年間に渡ってカリキュラムを履修されます。

●平成22年8月26日～28日

BMC41 期未来医学セミナー最終発表会開催（於：ニューウェルシティ湯河原）

●平成22年9月21日

月例連続セミナー「先端医療開発の最前線」最終回

（於：東京女子医科大学 TWIns2F 大会議室）

●平成22年9月25日

第41期 BMC 修了式（於：東京女子医科大学 TWIns2F 大会議室）

●平成22年10月21日

BMC42 期開講式（於：東京女子医科大学 TWIns2F 大会議室）

平成22年度 年会費納入のお願い

平成22年度年会費の納入をお願い申し上げます。

本研究会は皆様の会費によって運営されております。昨年度より一般社団法人として新たにスタートし、従来の活動（機関誌「未来医学」の刊行・ニュースレターの発行・未来医学研究会大会の開催）に加え、更に活発・拡大した事業展開を検討しております。

何卒、皆様のご協力及び積極的な活動へのご参加をお願いしたく、よろしくお願い申し上げます。

振込先 三菱東京UFJ銀行 東京女子医大出張所（店番315）

普通 0004546

一般社団法人 未来医学研究会 代表理事 岡野光夫

年会費 ￥5,000

お問い合わせ先 未来医学研究会事務局 田中栄子

TEL 03-5367-9945（内線6207）

FAX 03-3359-6046

E-mail mirai@abmes.twmu.ac.jp



第43期 バイオメディカルカリキュラム受講生募集のお知らせ

1. 募集人員 約 60 名 (採否は面接により決定します)
2. 申込締切 平成 23 年 7 月末
3. 開講期間 平成 23 年 10 月～平成 24 年 9 月
4. 講義時間割 (原則)
 - 毎週木曜日 午後 1 時 30 分～午後 5 時 50 分
 - 毎週土曜日 午前 9 時 40 分～午後 4 時 20 分
 - * 夏期・年末年始に休講あり
 - その他、見学や実習は上記以外の曜日になることがあります。
5. 問い合わせ先 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所



事務局 藤山亜希子、藤岡妙子

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

TEL : 03-5367-9945 (Ext.6208)

FAX : 03-3359-6046

bmc@abmes.twmu.ac.jp

<http://www.twmu.ac.jp/ABMES/bmc>

お待ちしております♪



第41期 バイオメディカル・カリキュラム修了のご報告

開講期間： 平成 21 年 10 月 24 日 (土) ～平成 22 年 9 月 25 日 (土) 28 名

運営委員： 末澤 真樹 日本光電工業株式会社
 副運営委員： 松元 有羽子 株式会社 資生堂
 藤田 真也 日本化薬株式会社

*50 音順

旭化成株式会社	1 名	テルモ株式会社	1 名
旭化成クラレメディカル株式会社	1 名	東京女子医科大学	4 名
アトムメディカル株式会社	1 名	日本化薬株式会社	1 名
アルケア株式会社	1 名	日本光電工業株式会社	3 名
株式会社エス・アール・エル	1 名	日本たばこ産業株式会社	1 名
オリンパスメディカルシステムズ株式会社		株式会社日立製作所	1 名
	2 名	株式会社日立メディコ	1 名
株式会社 GE ヘルスケア・ジャパン	1 名	富士フイルム株式会社	1 名
株式会社 資生堂	1 名	三菱 UFJ リース株式会社	1 名
株式会社セルシード	1 名	持田製薬株式会社	1 名
ソニー株式会社	2 名	横浜国立大学	1 名

新 法 人 役 員

会 長	岡野 光夫	東京女子医科大学
副会長	森 清一	(株) エムシー
副会長	平林 庸司	(株) エスアールエル
副会長	水野 均	オリンパステルモバイオマテリアル(株)
専務理事	江上 美芽	東京女子医科大学
理 事	荻野 和郎	日本光電工業(株)
理 事	大和 雅之	東京女子医科大学
理 事	片岡 一則	東京大学大学院
理 事	山本 悦治	(株) 日立メディコ
理 事	安武 幹智	旭化成クラレメディカル(株)
理 事	安田 章夫	ソニー(株)
理 事	鍵谷 昭典	(株) エルクコーポレーション
理 事	大西 昭郎	日本メドトロニック(株)
監 事	小幡 誠	(株) イノメディックス

(同役職内の方は順不同、敬称略)

運 営 委 員

1期	馬場 功夫	15期	吉田 紳一郎	29期	臼倉 政雄
2期	三木 勇二	16期	三沢 一成	30期	加治 貴章
3期	森 清一	17期	平井 正明	31期	田邊 雅英
4期	鈴木 廣美	18期	渡辺 真一	32期	岩野 英昭
5期	芳川 康彦	19期	松岡 雅史	33期	正木 人志
6期	小清水 敏昌	20期	上田 雅久	34期	平林 由紀子
7期	吉川 史雄	21期	武田 朴	35期	青木 郁男
8期	萩原 敏彦	22期	篠崎 國雄	36期	秋山 省一
9期	渡辺 新吉	23期	志村 嘉也	37期	増田 一之
10期	小笠原 芳壽	24期	村瀬 聡孝	38期	小山田 孝嘉
11期	鍵谷 昭典	25期	堀内 隆博	39期	安部 和明
12期	大知 敬三	26期	前田 裕之	40期	辻本 亨
13期	平井 紀光	27期	寺尾 公男	41期	末澤 真樹
14期	石坂 欣也	28期	臼田 孝史		

(敬称略)

TWInsからのお知らせ



- 9月30日第3回CSTEC シンポジウムが開催されました。
- 11月11日第1回GCOEシンポジウムが開催されました。
- TWIns ラウンジご利用のご案内
BMC 同期会・懇親会他、未来医学研究会に関わる会合を開催される際、TWIns ラウンジがご利用になれます（無料！）。事務局までご相談ください。

会員トピックスの募集

会員トピックスにご登場いただける方を募集しています。また、会員の皆様が運営するイベントや活動の紹介、同期会の様子や個人的なニュース（結婚・出産 etc.）など、情報をお寄せ下さい！！NEWS LETTER を介して会員の皆様に参加の呼びかけをしていただくことも可能です。

更に会員を刺激するような活動報告やエッセイ（「私の趣味・特技」「お勧めの本」 etc.）なども募集しております。

表紙スナップの募集

NEWS LETTER 表紙の写真を募集しています！

テーマは自由です。旅行先でのスナップ・BMC同期会とのスナップなど、素敵な写真を事務局までお寄せ下さい。

編集後記 事務局より

会員の皆様にはいつもご助力ご協力いただきありがとうございます。

NEWS LETTER 第3号いかがでしたでしょうか？機関誌「未来医学」もリニューアルし、NEWS LETTER の発行を含め、未来医学研究会の活動を更に活発にしていきたいと思っています。

今後も情報発信及び会員様相互の交流の場として、楽しい紙面作りを心がけて行きたいと思います。皆様からのご意見・ご感想お待ち申し上げますので、どしどしお寄せ下さい。第4号発行は来年4月頃を予定しております。

ご連絡先

未来医学研究会 事務局 田中栄子

E-mail : mirai@abmes.twmu.ac.jp

Tel : 03(5367)9945(内線 6207)

Fax : 03(3359)6046



ご意見・ご感想

この用紙にご記入いただき、FAX 送信下さい

FAX 03 (3359) 6046

未来医学研究会 事務局 行

ご氏名 _____ ()期

● 「NEWS LETTER」の感想（記事・内容・デザインなど）

● 掲載・特集して欲しいこと・紙面へのアイデア・・・等々

● 同期やあなたご自身の近況は？

● 最近読んだ本・美味しかったお店・趣味・特技・・・何でもお書き下さい

最近読んで面白かった本

最近ハマっていること、趣味

Etc.

第10回日本再生医療学会 が開催されます！（大会長：岡野光夫先生）

日程：平成23年3月1・2日の両日

場所：新宿京王プラザホテル

詳細は同封の「Bio R&E」をご覧ください。

沢山の方のご来場をお待ち申し上げます！